

テーマ① 現在のまちづくりで評価できる点、改善が必要な点
テーマ② テーマ①で出た点を今後どうしていけば良いか

【全体】

<p>年齢や居住区画の快適性から今のところ市政に不満は全くない</p>	<p>福祉社会モデルの強化が必要</p>	<p>今の好評な政策を維持 →後退しないこと</p>
<p>計画→定期的に報告と評価を審議会できちんとして行っている</p>	<p>戦略の進捗と毎年の実行計画のつながりが分かりにくい</p>	<p>現在のSDGs推進計画の継続と定着</p>
<p>県との風通し</p>	<p>明石市の先進性は確保したまま、県との信頼を構築 →新市長に期待</p>	<p>KPI進捗度を担当部署にフィードバック→実行計画につなげる。広く市民に公開する</p> <p>明石版のコンパクトシティ化、コミュニティ化を示す(グランドデザイン)</p>

【柱1】豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

<p>公共施設での省エネ化</p>	<p>遊具を備えた公園設置</p>
-------------------	-------------------

【柱2】笑顔あふれる共生社会をつくる

<p>「やさしいまち」という目標が定着してきた</p>	<p>ジェンダー平等施策</p>	<p>一人暮らしの人を地域で支える際、個人情報の壁がある</p>
<p>養育費サポートや犯罪被害者サポート等、先進的政策を実施→国や他府県が後追い</p>	<p>法(条例)としては進んだが、実際の現場での実現が遅れている</p>	<p>すべての音声情報の文字化・手話表示の対応を指針に記載して運用してほしい</p>
<p>市民が行政に参加することが容易になった</p>	<p>スポーツ施設トレーニングルームがない。播磨町のような施設ができてほしい</p>	<p>各地域(コミュニティ)の活動を活発化し、参加しやすい場をつくる</p>
<p>小学校区単位の協働のまちづくりが推進されている(2025年に22校区で結成)</p>	<p>コロナ禍により地域行事がなくなり、多世代交流がなくなった</p>	<p>新たに移住した若い家族の地域への参加を図る</p>
<p>まちづくり計画書の作成を通じて人材が出てきた</p>	<p>まち協の役員の世代交代が進んでいない。若い世代の巻き込みが必要</p>	<p>役員にこだわらずもっとフレックシブルな形で参加してもらおう(例)協力員など</p>
<p>まち協で具体的な活動ができています</p>	<p>まち協やPTA等で活動する人の固定化</p>	<p>次世代のリーダー育成！！若い世代と共に活動できる場づくり</p> <p>まちづくり人材→第3者又は当事者を巻き込むことで新しい発想や動きが得られる？</p>

【柱3】こどもの育ちをまちのみんなで支える

<p>保育支援ICTシステム聞こえない者としてとても助かります！</p>	<p>子育て支援の充実</p>	<p>地域と学校で子どもを育むコミュニティスクールの推進を！！</p>
--------------------------------------	-----------------	-------------------------------------

【柱4】安全・安心を支える生活基盤を強化する

<p>福祉避難所の全内容・体制が見えてこない</p>	<p>要支援者への情報配信(やっているのに伝わっていない)</p>	<p>高齢者、身体の不自由な方の身近な人や近隣の人に対応する</p>
<p>これから建設する公共施設を全ての人にやさしい設計で！！</p>		

【柱5】まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

<p>大蔵海岸 県とのトータル整備計画を推進</p>

【推進】SDGs・自治体DXの推進等

<p>子ども向けにもSDGsを学ぶ機会があるのはよい</p>	<p>今の中高校生に対するSDGs教育の成果に期待！</p>
<p>オンライン・デジタル化は平日仕事がある人は助かる</p>	

:評価できる点
 :改善が必要な点
 :今後どうしていけば良いか

テーマ① 現在のまちづくりで評価できる点、改善が必要な点
テーマ② テーマ①で出た点を今後どうしていけば良いか

【全体】

人口が増加している	周りの人に住みやすいと言われる	市民の視点からの施策
-----------	-----------------	------------

【柱1】豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

再生可能エネルギーの利用	池や空き地に太陽光パネルを設置→環境保全への配慮が必要	集合住宅や個人住宅に太陽光パネル設置を義務付ける
17号池魚住みんな公園の開設。 commonsの充実、市民の感情の回復に有効	温暖化の進行についていけない。事業者にPPAを進めてはどうか。	事業所に向けた再エネの促進を！新築住宅に太陽光パネル設置を義務化
漁業の取組がすばらしい	豊かな海づくりの推進について。調査や環境改善でどこまでできるレベルを超えている	スペイン・バスク地方に学び、3年くらい禁漁を
ごみ減量施策とKPI「ごみの排出量」について、ミスリードのもとなので改善が必要	ゴミ焼却場の発想が古い	ゴミを燃やすのではなくリサイクルに 例)香川県三豊市
ゴミの減量化	ゴミゼロへ向けて市民の理解がないのでは？	ゴミについては意識改革。ゴミを出さない。生ごみの処理。乾燥させる。
新庁舎の太陽光パネルが100kW→250kWになったけれど新技術で縦型がある	AIの良き活用(ミツパチに代わるロボット)	公園でのえさやり禁止(鳥等)

【柱2】笑顔あふれる共生社会をつくる

市民活動サポート事業のリニューアル。市民公益活動の背中を押すのは評価できる	市民活動が他市より活発である	障害当事者として協力したいが、今後の方向性は
柱2の取組は進んでいる	高齢者や要介護者への支援	障害当事者にどんな機会をいただけるか (例)明石商業高校 福祉科との連携など
人にやさしいまちづくり	SOGIE(性の多様性)関連については立ち止まって考えるべきではないか	居合わせるランドスケープデザイン(SOGIE施策)「気にしない」「ふつうのこと」

【柱3】こどもの育ちをまちのみんなで支える

子育て支援は評価できますが...	中学生、高校生の育成に力を注ぐ(給食の充実等)	出会いの創出 居合わせるランドスケープあとは出生率だけ！！
------------------	-------------------------	----------------------------------

【柱4】安全・安心を支える生活基盤を強化する

浸水対策は南海トラフ地震を想定し、積極的に行うこととして評価できる	防災の予報 その他の情報を市民まで届くまでの見える化	自治会内の公園の保全とはたらき。縦割りで困る。防災を意識する
避難所の充実	多様な避難所 充実という意味では予算をもっと付けるべきでは	災害時要配慮者の情報がない。個人情報保護法がネック
出生率が低い...医療の充実(産科・婦人科)	災害時要配慮者支援の強化	Bスポーツの推進 防災を文化に。熱狂のスパイラルを作ってムーブメントに
安全な水を求めたい	水道水の有機フッ素化合物問題。安全のため、心配な市民に検査を	明石公園 陸上競技場の屋根改修
災害がとんでもなく大きくなっている。戦争もくるかも...	原発災害にも備える	

【柱5】まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

大蔵海岸の更なる賑わい作りについての調査は評価できる。強みの強化	人口増加は間もなく頭打ち 農漁業の発展	農漁業の後継者育成
外来者の玄関口である。視点を強化しないと	アピールする観光どころが少ない	各地域の魅力を発信する
“時のまち”を限定的に使うのではなく、多くの取組にかかると活用すべき	6月10日を時の記念日として祝日化する	市の観光用YouTube(ラップ調)の英語版をつくる
移住者が市外で会社登記する流れを止める策を	居合わせるランドスケープ「職場と子育ての場を同じ空間に」	観光DMOの設立。観光協会がリード。エリアとして補助金をとる
若者が集まる(遊べる)ところが少ない	居合わせるランドスケープデザイン「仲間・先輩との出会いのハードルを下げる」	

:評価できる点
 :改善が必要な点
 :今後どうしていくか

【推進】SDGs・自治体DXの推進等

DX推進は評価できる。若者が高齢者を助けられる

テーマ① 現在のまちづくりで評価できる点、改善が必要な点
テーマ② テーマ①で出た点を今後どうしていけば良いか

【全体】

子育て支援策による人口増	市民意識調査の分析を毎年実施し、住みやすい原因を分析・確認できないか	まちづくりに関する市民意識が向上するよう、啓発を充実する
若い世代(子育て世代)が多く住み始めている	市民が個人レベルで市政に参加している実感を得ることができる仕組みは？	SDGs推進計画の見直しプランの検討
若い世代が増えたことによりまちににぎわいが感じられる		子育て世代が一生過ごしたいと思う明石をつくる

【柱1】豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

近くのゴミ集積所が満杯。特にもえるゴミが増えている！？	ゴミ袋の有料化の取り組みを早くしてほしい	ゴミの減量のために工夫と努力の意識づけ
人口増によるゴミの増。環境のために子ども達にゴミの分別の重要性を知ってもらう	ごみ袋の有料化による排出量削減	家庭ごみの減量化推進
	ゴミの減量について市民と行政が一体になり啓発する	

【柱2】笑顔あふれる共生社会をつくる

認知症への理解が増えてきている(オレンジサポーター養成講座など)	認知症の人を介護する家族のサポートをもっと充実してほしい	高齢者の幸福度UP！
連合自治会中心のまちづくりに各種団体の参加が増えたこと	地域活動はまだ男性が多いように思えること！	自治会の活性化 ・市外から入ってきた方 ・女性メンバー
制服の選択が自由にできるようになった(中学)	市民の地域社会に対する意識向上	
	異世代の交流の場が少ない	
	女性の自殺率が増加している。女性の働きやすさ支援を充実し、生活安定を！	市内企業への女性支援の啓蒙を！女性の経済的自立を

【柱3】こどもの育ちをまちのみんなで支える

子育て世代への諸支援

【柱4】安全・安心を支える生活基盤を強化する

道路(車両交通網)の整備	安全な暮らしの中に特殊詐欺等の対策があれば・・・
--------------	--------------------------

【柱5】まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

海岸、浜の散歩道づくり	しまなみ海道目指そう！
-------------	-------------

【推進】SDGs・自治体DXの推進等

各柱についての取り組みが具体的に絞り込まれている	SDGsを支える財政の確保	財政運営をしっかりとしてほしい
--------------------------	---------------	-----------------

■ :評価できる点
 ■ :改善が必要な点
 ■ :今後どうしていくか